

教育の方法・技術

第12講 「新たな学びと教育リソース」

久世 均(岐阜女子大学)

第12講 「新たな学びと教育リソース」

【目 的】

日本では1980年代から「自己教育力」が推奨され、「自ら学び自ら考える力」が重視されている。このことは、他律的でなく自律的な学習態度の教育が重要になっている。ここでは、この実践的資質能力の向上と、反転授業での活用を想定した教育リソースの開発について考える。

【学修到達目標】

- 反転授業について具体例を挙げて説明できる。
 - 反転授業について具体的に授業設計ができる。
-

第12講 「新たな学びと教育リソース」

1. 新たな学び

(1) 反転授業

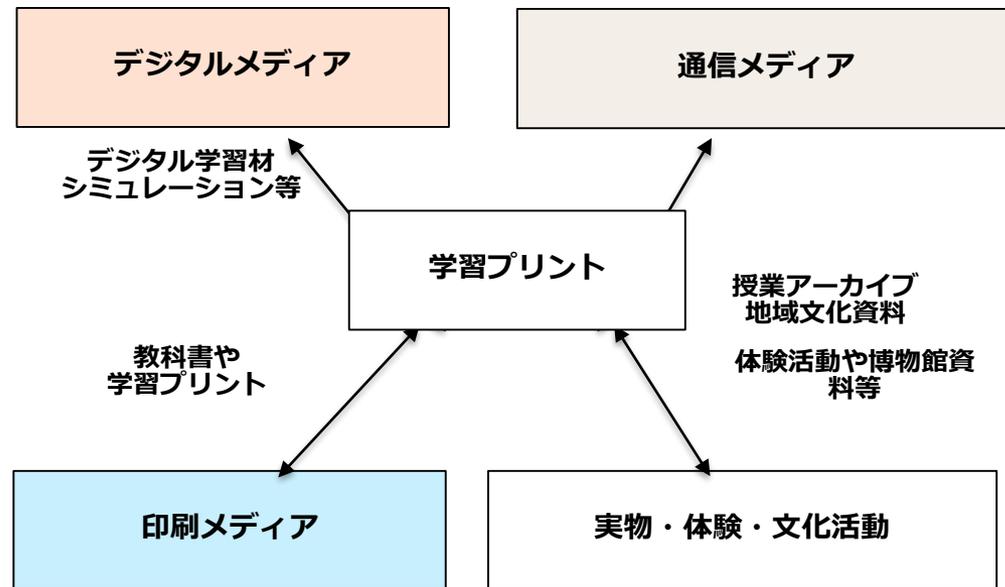
反転授業とは、授業と宿題の役割を「反転」させ、授業時間外にデジタル教材等により知識習得を済ませ、教室では知識確認や問題解決学習を行う授業形態のことを指す。

- 反転授業の導入によって、学習時間を増やし教室内で知識を「使う」活動を促し、学習の進度を早め学習効果を向上させることが期待される。
- 一方で、反転授業の実施にあたっては、学校や家庭におけるICTの環境整備やオープン教材の普及、自習時間の確保や教員の力量形成が課題となる。

第12講 「新たな学びと教育リソース」

2. メディアを組み合わせた教育リソース

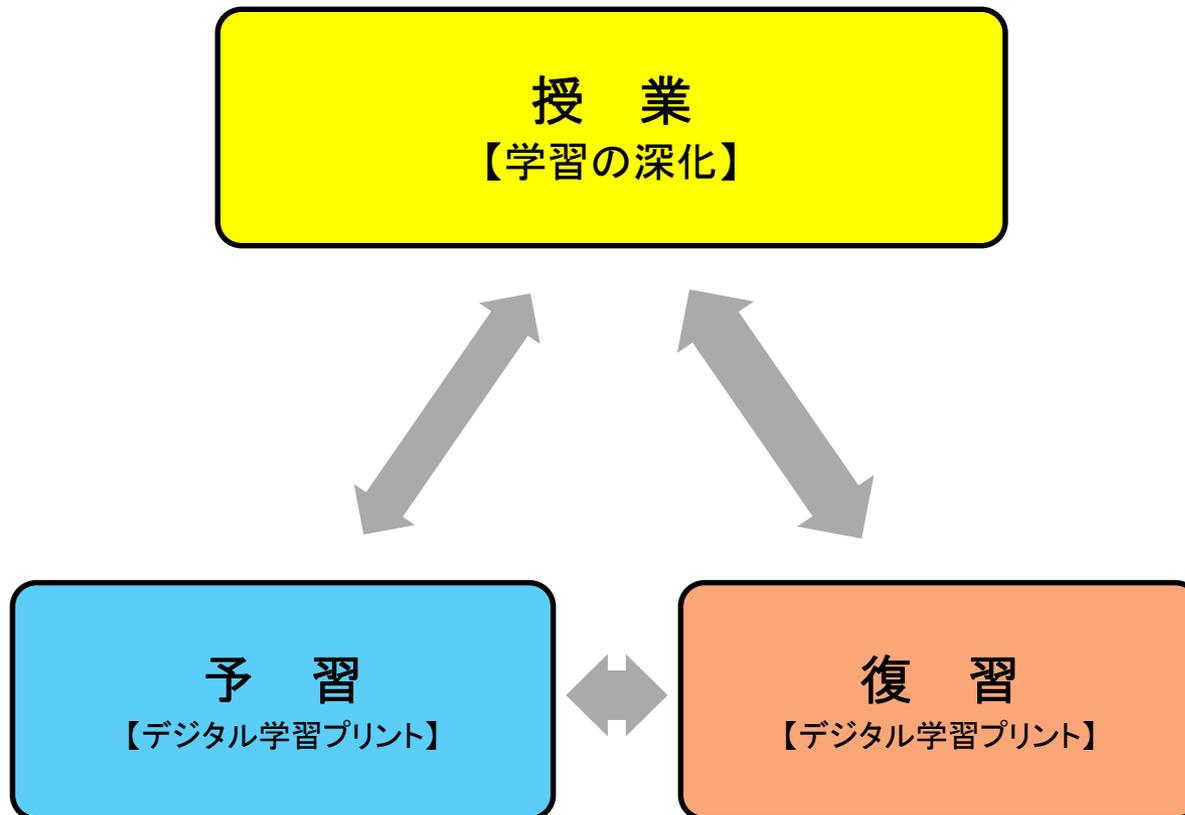
(1) メディアの組み合わせの教育効果



(2) 学習者の特性に対応した学習材

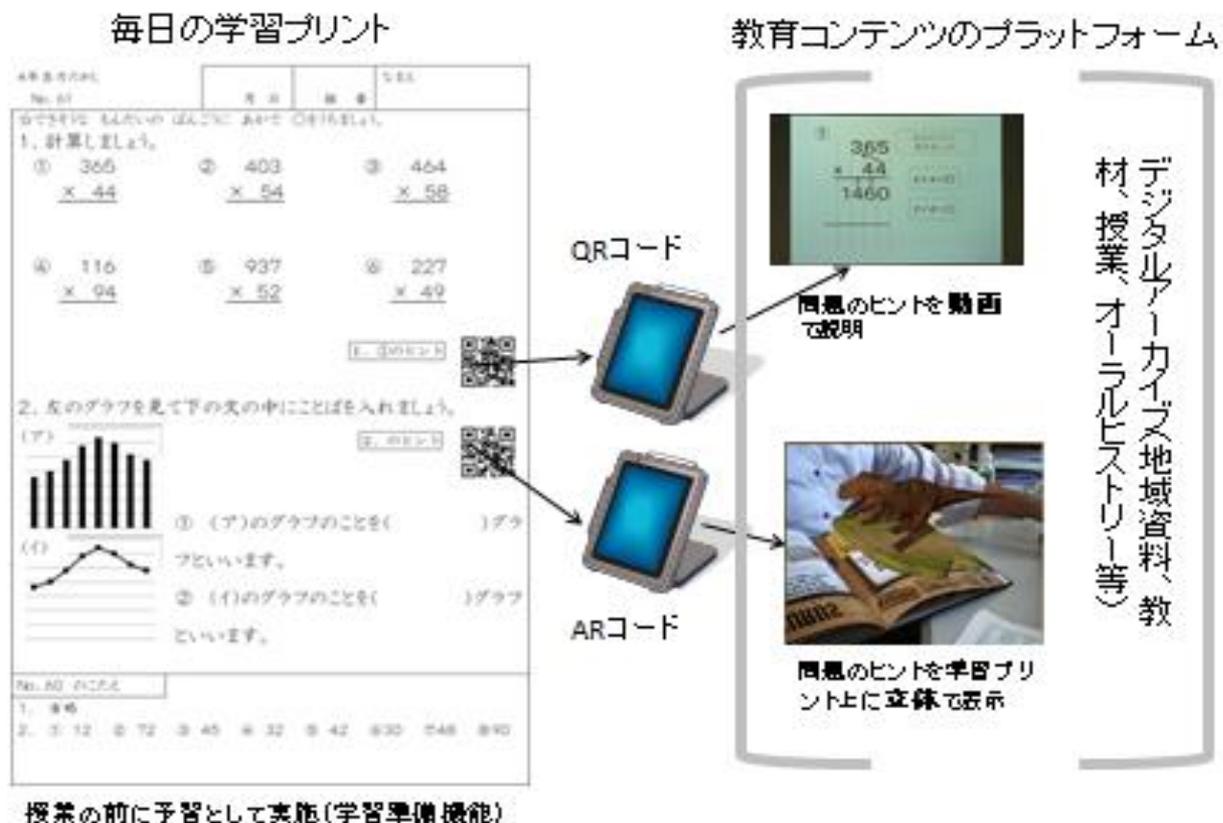
第12講 「新たな学びと教育リソース」

3. 新たな学びと教育リソース



第12講 「新たな学びと教育リソース」

4. デジタルアーカイブと教育リソースの連携



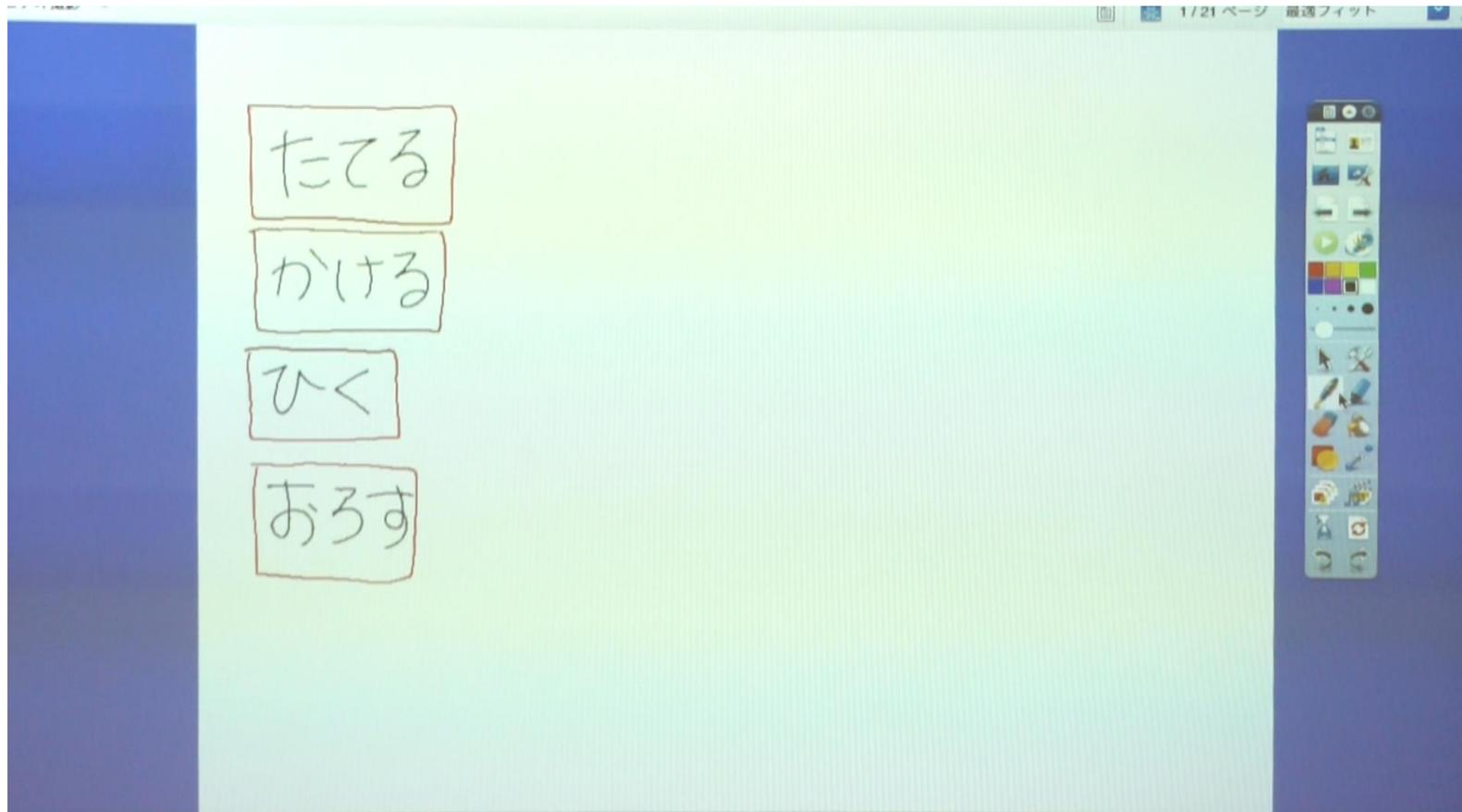
第12講 「新たな学びと教育リソース」

4. デジタルアーカイブと教育リソースの連携



第12講 「新たな学びと教育リソース」

4. デジタルアーカイブと教育リソースの連携



課題

1. 反転授業とその効果と可能性について説明しなさい。
2. 反転授業の学習展開について具体的に説明しなさい。
3. 反転授業の学習展開について具体的に指導案を作成しなさい。

第12講 「新たな学びと教育リソース」

【目 的】

日本では1980年代から「自己教育力」が推奨され、「自ら学び自ら考える力」が重視されている。このことは、他律的でなく自律的な学習態度の教育が重要になっている。ここでは、この実践的資質能力の向上と、反転授業での活用を想定した教育リソースの開発について考える。

【学修到達目標】

- 反転授業について具体例を挙げて説明できる。
 - 反転授業について具体的に授業設計ができる。
-

教育の方法・技術

第12講 「新たな学びと教育リソース」

久世 均(岐阜女子大学)